

令和3年度大学コンソーシアムやまがた定期総会議事録

日時	令和3年8月5日(木) 14:30～15:17		
場所	山形大学事務局棟 第二会議室及びZoom使用によるWeb会議		
出席者	羽陽学園短期大学	:	渡邊 洋一 学長
	鶴岡工業高等専門学校	:	森 政之 校長
	東北芸術工科大学	:	中山 ダイスケ 副会長/学長
	東北公益文科大学	:	神田 直弥 副会長/学長
	東北文教大学/東北文教大学 短期大学部	:	大桃 伸一 幹事会副委員長/副学長
	放送大学山形学習センター	:	安田 弘法 所長
	山形県立産業技術短期大学校	:	尾形 健明 校長
	山形県立農林大学校	:	舟越 利弘 校長
	山形県立保健医療大学	:	前田 邦彦 副会長/学長
	〃	:	渋江 光晴 幹事会副委員長/理事・事務局長
	山形県立米沢栄養大学/山形 県立米沢女子短期大学	:	阿部 宏慈 監事/学長
	〃	:	佐々木 紀子 幹事会副委員長/理事・事務局長
	山形工科短期大学校	:	小幡 知之 校長
	山形大学	:	玉手 英利 会長/学長
	〃	:	出口 毅 幹事会委員長/理事・副学長
	〃	:	栗山 恭直 企画会議委員長/教授
	山形県	:	大瀧 洋 監事/総務部長 →代理:金丸 利博 総務部学事文書課長
欠席者	東北芸術工科大学	:	野村 真司 幹事会副委員長/渉外担当部長
	東北文教大学/東北文教大学 短期大学部	:	須賀 一好 副会長/学長
	山形工科短期大学校	:	小幡 知之 校長
陪席者	山形県	:	佐藤 祥子 総務部学事文書課主事
	山形大学	:	柿崎 悦子 男女共同参画推進室准教授
	〃	:	小山 和佳 エンrollment・マネジメント部長
	〃	:	伊藤 真由美 エンrollment・マネジメント部教育課長
	〃	:	星川 恵 エンrollment・マネジメント部教育課係長
事務局		:	後藤 尚宏

会議に先立ち、事務局から、今年度新たに委員になった2名の紹介及び総会成立の報告があった。

[報告事項]

1 大学コンソーシアムやまがた令和2年度事業評価について

事務局から、資料1に基づき、昨年度は、当コンソーシアムの第3期事業計画に基づき、事業評価実施の年度に当たり、事業評価委員会の各委員から、平成30年度及び令和元年度に実施した13事業について評価の結果、対象年度の全ての事業について適合事業との評価をいただいた旨の報告があった。

次いで、会長から、事業評価委員会の委員に対し謝意が述べられた。

2 ダイバーシティ推進ネットワーク会議について

事務局から、資料2に基づき、ダイバーシティ推進ネットワーク会議については、平成30年4月1日に「山形県内の高等教育機関等が連携して、男女共同参画及びダイバーシティの推進を図ること」を目的として3年間の期限付きで設置されており、今後も更に継続して活動が必要であることから、3月開催の幹事会において、3年間の設置期間の延長が承認された旨の報告があった。

[協議事項]

1 令和2年度事業報告(案)について

事務局から、資料3に基づき、昨年度は、昨年3月末の県内における新型コロナウイルス感染症感染者が確認されて以降、「地域貢献・活性化事業」の集客等を伴う4事業については、開催を見送ったため実施できなかった。また、その他の事業についても、単位互換学生の受け入れ中止に伴う単位互換学生の減、大学等進学説明会についても一部の高等学校で開始中止等、の影響が生じた。

なお、新たに「遊学館共同事業」として、二つの事業を実施した旨の説明があった。

次いで、会長から本件について諮られた結果、承認された。

2 令和2年度収支決算(案)について

3 監査報告について

事務局から、資料4に基づき、一次補正、二次補正の内容の説明及び収入決算額6,152,526円から支出決算額の1,295,504円を差し引いた4,857,022円が、令和3年度への繰越額となる旨の報告があった。

引き続き、阿部監事から、資料5に基づき、適正である旨の監査報告があった。

次いで、会長から両議題について諮られた結果、承認された。

4 令和3年度機関負担金(会費)(案)について

事務局から、資料6に基づき、協議事項2でお認めいただいた令和3年度への繰越額は、当初予定していた令和3年度の機関負担金に相当する金額であること、また、今年度についても、4月以降の感染拡大状況により、未実施の事業等による事業内容の縮小等が予定されることから、今年度の会費については徴収しないこととしたい旨の説明があった。

次いで、会長から本件について諮られた結果、承認された。

5 令和3年度事業計画(案)について

6 令和3年度収支予算(案)について

事務局から、資料7に基づき、事業計画書(案)については、第3期事業計画のもとに作成

しており、昨年度実施の事業評価において、平成30年度以降実施の事業について、適合事業との評価を受けたことを踏まえ、原則として令和2年度事業を継続する形にしている。なお、今年度についても感染状況の拡大に伴い事業に影響が生じてきており、今後も状況を勘案の上、実施を検討したい旨の説明があった。

また、会長から、ワクチン接種が進んでいるとはいうものの、変異種等の発生もあり、今後も感染拡大状況等を見極めながら事業を展開せざるを得ない状況である旨の付言があった。

事務局から、資料8に基づき、収支予算(案)について、「機関負担金収入」は0円となり、「繰越金」の4,857,022円に「雑収入」の29円を加え、収入予算額は4,857,051円となる。また、支出については、令和2年度の当初予算を基にほぼ同額としているが、オンライン会議設備整備として機器の経費を共通経費に計上している旨の説明があった。

次いで、会長から両議題について諮られた結果、承認された。

7 令和4年度機関負担金(会費)(案)について

事務局から、資料9に基づき、改めて各機関の収容定員を確認し、予定されている変更分を反映させたものであり、県機関の次年度の予算要求に間に合うよう今回の総会に提案した旨の説明があった。

次いで、会長から本件について諮られた結果、承認された。

[その他]

1 新型コロナウイルス感染症対策について

会長から、各大学ともコロナ禍での対面授業等、非常に苦慮されていると思われ、「新型コロナ克服・創造山形県民会議」の場を活用して外部へ要望等を発信していきたいと考えているので、感染症対策等について情報提供をお願いしたい旨の発言の後、学生及び教職員に係るワクチンの接種状況等について情報交換が行われた。

【配付資料】

- 番号なし 総会委員及び役員名簿並びに会則
- 資料1 大学コンソーシアムやまがた令和2年度事業評価報告書
- 資料2 ダイバーシティ推進ネットワーク会議規程
- 資料3 令和2年度大学コンソーシアムやまがた事業報告書(案)
- 資料4 令和2年度大学コンソーシアムやまがた収支決算書(案)
- 資料5 監事監査に関する資料(6月2日:監事監査)
- 資料6 令和3年度 機関負担金(会費)(案)
(参考) 令和3年度 機関負担金(会費)(令和2年8月4日総会承認)
- 資料7 令和3年度 事業計画書(案)
(参考) 第3期大学コンソーシアムやまがた事業計画
(平成30年3月27日総会承認)

- 資料8 令和3年度 大学コンソーシアムやまがた収支予算書 (案)
資料9 令和4年度 機関負担金 (会費) (案)

議事録署名人

会長／山形大学長

玉手 英 州